

地区社協だより

(発行：明石南地区社会福祉協議会 発行責任者：赤間久男 発行日：令和6年12月8日)

「明石南ふれあいサロン」を開催！

明石南地区社会福祉協議会と明石南赤十字奉仕団の共催による「明石南ふれあいサロン」を11月29日(金)に開催、登米市登米町へバス旅行を楽しみました。

当日は、秋晴れの最高の天気の下、33名の参加者は明治ロマンが漂う街並みと施設を見学し、各々の説明に聞き入っていました。

高倉勝子美術館では、地元出身日本画家の高倉氏の河北美術展文部大臣賞受賞作品をはじめ、数々の他受賞作品、更には開館15周年を迎えた特別展などを見学しました。

また、登米懐古館では仙台藩登米伊達家の城下町として栄えた歴史をたどり、武具や刀剣など武家文化を伝える資料の展示に見入っていました。

登米町では、江戸時代から伝わる登米能をはじめ伝統芸能が多く引き継がれています。中でも毎秋上演される「登米薪能」の舞台となる伝統芸能伝承館「森舞台」は、地域文化の活動拠点となっています。参加者は、説明を聞きながら、舞台を間近にして想いをはせていました。



(高倉勝子美術館 桜小路)



(伝統芸能伝承館 森舞台)

明石南連合町内会防災訓練の結果について

令和6年度の明石南連合町内会防災訓練は9月29日(日)に実施されました。

今回の訓練は、向陽台学区の防災訓練と併せた形で実施、「安否確認プレート」の掲示有無の確認と集約結果の伝達が主な目的となりました。民生児童委員には、要援護者家庭の訪問も実施していただき感謝いたします。

対象戸数	あり	なし	掲示率 %
868	534	334	61.5



(班長による安否確認プレートの確認)